

令和2年度 第5回
栃木西部地域会議会議録

令和2年12月17日(木)
栃木市皆川公民館大研修室

栃木西部地域まちづくりセンター

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和2年度第5回 栃木西部地域会議
開催日時	令和2年12月17日(木) 19時 開会 19時34分 閉会
開催場所	皆川公民館大研修室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
会長 事務局 会長	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>〈説明〉</p> <p>事務局に対し、本日の出席委員数を求めます。</p> <p>委員総数は16名です。12名の出席をいただいております。</p> <p>過半数以上の委員の出席であるので本日の会議は成立といたします。</p>
会長 総務課	<p>では、議事に入らせていただきます。</p> <p>(1) 令和3年度 栃木市役所の組織見直しについて (情報提供)</p> <p>総務部長よりあいさつ</p> <p>〈資料により説明〉</p> <p>〈総務課退席〉</p>
会長 事務局	<p>(2) 令和2年度事業について</p> <p>続きまして、令和2年度事業について、事務局の説明を求めます。</p> <p>〈説明〉</p> <p>皆川城址説明看板が完成しましたので、後日ご覧ください。</p> <p>皆川の土産づくり『菓子作成業務委託料』の変更についてですが、新型コロナウイルス感染拡大により食品の取り扱いに懸念があるため、最近話題になっている御城印(御朱印のお城バージョン)に変更を検討しております。委員の皆さんの賛同が得られれば、地域づくり推進課と協議の上委託業務内容を変更したいと考えております。</p> <p>土産品づくりにつきましては、皆川のサツマイモをお土産とするにはブランドとして登録する必要があり、それには最低3年くらいかかるとの事で難しい</p>

	<p>状況であることと、新型コロナウイルスの関係もあって食品が扱いにくくなっているの、会議において今回は見送ることになりました。事務局に相談したところ、御城印というものがあってそれがよいのではないかとのことで、変更できればと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>この件につきまして委員に対して、質問・意見等を求めます。 〈質問〉</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>御城印はよい案だと思いますが、これはハンコ等を作るのでしょうか。 手書きや押印するのではなく、御城印そのものを用意しお配りするものです。御朱印は手書きのものが多いのですが、御城印は印刷物がほとんどで、皆川も業者に作成を委託し、木製と紙製の2種類を用意し、登城記念のお土産としたいと考えております。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>どの程度までこの事業は進んでいるのでしょうか。 御城印の原案はいくつかできてはおりますが、事業内容の変更が必要なので、委員の皆様の承認を得てから地域づくり推進課と協議し、許可となりましたらスタートします。</p>
<p>会長</p>	<p>このような状況ですが、このまま進めてよろしいでしょうか。 〈異議なし〉</p>
<p>会長</p>	<p>では、令和2年度事業については、以上といたします。 つづきまして、令和2年度熟くり塾の第1回が各公民館で開催されたので、その状況等を参加した委員から報告などいただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>吹上公民館では、NPO 法人ハイジの中村さんと平子さんの進行で、災害経験者の体験談を聞いたり災害復旧においてどのような活動をしたかをお話したりしました。また、体験に基づき、被災した際に役に立つグッズや備蓄品について現物を見ながら話を伺いました。</p>
<p>委員</p>	<p>寺尾公民館では、同じく NPO 法人ハイジの中村さんと平子さんが来てくまして、昨年の台風被害の話を聞いたりグループに分かれて市街にあったらどう行動したらよいかを話し合ったりしました。子どもと高齢者がいて救助が必要な場合、どちらを先にしたらよいかなど、具体的な例を挙げて意見を出しあいました。昨年寺尾地区では避難場所に指定されていた場所が床上浸水の被害にあったり、多くの方が台風により被災したりしており、防災を考えるのにちょうどよいタイミングでこの講座を開催していただいたと感じております。</p>
<p>委員</p>	<p>皆川公民館でも、3つのグループに分かれて行いました。今まで被害に遭ったことがなかった場所で特別に大きな被害が出たり、同じ皆川地区でも被害の大きかった所とそうでなかった所と差があったり、これからどのように災害に遭わないよう対応していくか、いろいろ検討しましたが、あまりに予想外のことが起きたので、どのようにしていこうかということまでは至りませんでした。</p>
<p>委員</p>	<p>参加者はほぼ全員が実際に被災した方で、どれだけ怖い思いをしたか、どんな体験をしたかを聞くことができ大変参考になりました。</p>
<p>委員</p>	<p>予想もできなかった災害で、助けに行く場所まで水で行けない、避難場所である皆川公民館自体は大丈夫でも、避難所に行くまでが浸水していたり着</p>

委員	<p>けないなどありましたので、以前にも言ったのですが、水に強い大型の車で避難所に連れて行かないと避難できないということになってしまうと思います。</p> <p>補足ですが、寺尾地区は、栃木市のモデル地区として「寺尾地区防災計画」を策定しているところです。その事業を進めているタイミングで今回の熟くり塾が開催され、内容的に非常にマッチしたものができました。タイムリーでよかったです。来年の1月には防災計画が完成することになっています。</p>
会長	<p>ほかにご意見等はありませんか。</p>
委員	<p>皆川地区は参加者が12名と少なかったです。皆川には自主防災組織が8つできているという話でしたが自治会の数はずっとあり、半分にもなっていないようで、もう少し真剣に自分たちで備える意識を高めていかなくてはならないなと感じました。</p>
会長	<p>他の地域では行っていないソフト事業でありますし、3年間実施してまいりましたが、難しさを感じており、各地区ではどのような状況だったかお聞きしたいです。ありがとうございました。</p> <p>ほかにご意見等はありませんか。</p> <p>〈意見等なし〉</p>
事務局	<p>事務局からお知らせです。</p> <p>来年度改選になる地域委員のうち公募の委員について、募集が12月21日から始まる旨、今月配付の広報とちぎ1月号に掲載になりますのでご承知おきください。</p>
会長	<p>以上をもちまして、本日予定しておりました議事事項は終了いたしました。今後の進行は事務局にお願いいたします。ありがとうございました。</p>
事務局	<p>それでは、その4のその他の事項に移らせていただきます。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 令和4・5年度の地域予算の提案限度額について 予算限度額が確定しました。資料の額は、市全体の地域予算の8割を8つの地域会議で均等割し、残り2割を人口割としたものです。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 栃木西部地域会議だより第10号の発行について 事後承諾となってしまいましたが、広報とちぎ1月号にあわせて全戸配付いたします。今年度は年度末に11号を発行する予定です。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度第6回栃木西部地域会議について 令和3年2月16日（火）吹上公民館大交流室で開催。
事務局	<p>以上で本日の会議は全て終了いたします。</p> <p>——閉会——</p> <p>(会議終了時刻 午後7時34分)</p>

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会長	関口 茂一郎	副会長	酒卷 幸夫
副会長	寺内 茂	委員	臼倉 由美子
委員	厚木 秀夫	委員	棚橋 利行
委員	大橋 利隆	委員	縫村 庫子
委員	中島 元一	委員	峰岸 晃一
委員	野尻 好恵		
委員	野原 保		

欠席委員

委員	大阿久 安弘	委員	小平 佳央
委員	鯉沼 恵子	委員	吉羽 克仁

事務局

栗田 寿樹（栃木西部まちづくりセンター所長）
天谷 由紀子（皆川公民館館長）
篠崎 雅一（寺尾公民館館長）
加藤 幸子（吹上公民館主査）

その他出席者

永島 勝（総務部長）
瀬下 昌宏（総務課長）
潮田 美紀（総務課課長補佐兼行政管理係長）
中田 武司（総務課課行政管理主査）

別紙2 会議事項

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 令和3年度 栃木市役所の組織見直しについて（情報提供）
- (2) 令和2年度事業について
- (3) その他

4 その他

- ・ 令和4・5年度の地域予算の提案限度額について
- ・ 栃木西部地域会議だより第10号の発行について
- ・ 令和2年度第6回栃木西部地域会議について

5 閉 会

配付資料一覧

令和2年度第5回栃木西部地域会議 次第

令和3年度からの市の組織（地域振興部関係）について 資料1

令和2年度 西部地域予算『皆川城址説明看板』改修事業

皆川の土産づくり『菓子作成業務委託料』の変更について

令和4・5年度の地域予算の提案限度額について 資料2

栃木西部地域会議だより第10号